

中部横断自動車道の北杜市内での建造について下記の通り要望いたします。

- ① 北杜市内、特に中央自動車道北東部は豊かな穀倉・田園地帯で、住民の誇りです。そこへの高速道路建造が「問題点の対策」としてきめられたことは理解できません。小委員会ワーキンググループの小濱委員も「何のためにこの道路が必要だったのか・・・」と最近の小委員会で疑問を出されています。「高速道路でなく、141号線の改修で」というのが、二回のアンケートで示された北杜市住民の民意です。

- ② この区間は25年も前に構想された道路です。現在の情勢や経済事情を含めて「高速道路建造」の再検討を是非おこなっていただきたい。

- ③ 社会保障が削られ、消費税値上げ法案が通過し、国民は負担増にあえいでいるとき、消費税の大きな部分がこのような地元で歓迎されない公共事業に「災害対策」の名目で使われることに反対します。

- ④ 笹子トンネル事故は、「造る」ことのみに重点があつた道路行政に猛省を促しています。30年を経過した道路の補修を優先してください。

何と言っても中央道です。首都圏から来る人、物が山梨の力になります。中部横断道ではありません。

山梨県北杜市大泉町に移り住んで10年。
豊かな里山。美しい山々。澄んだ空気を。
のんびりとした日本の誇れる八ヶ岳南麓に
高速道路を作らなす。下す。
私たちは生きていく場所がなくなつて
しまふ。

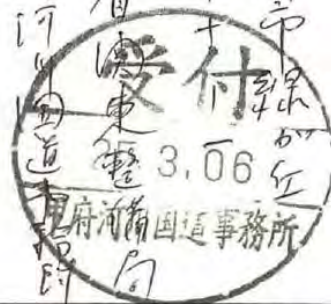
個319



POST CARD

4 0 0 8 5 7 8

甲府市緑が丘
〒400-8578
国土省河川国道局
甲府河川国道事務所
事業対策官
小林達徳様



ハナ山南麓に広がる春の光
かきこまうす
まの字直に昨年暮れ、まの字に
に河川をオオカキを限らうと
オオカキその地の自然を生かす
定今、あまをふりまをうす
い、不意不意の中、中部横断
自動車道（長坂一八号）の建設
建設は、自然環境をやが
下、まの字に、あまをうす
「あまをうす」をうす

上厚し

ハナ山

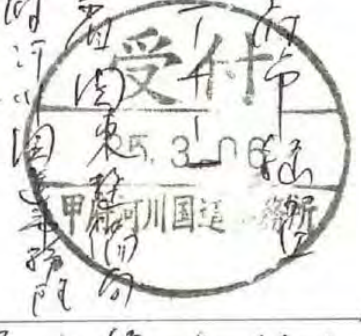
個320



POST CARD

4 0 0 8 5 7 8

甲府市緑が丘
〒400-8578
国土省河川国道局
甲府河川国道事務所
事業対策官
小林達徳様



ハナ山南麓に広がる春の光
かきこまうす
まの字直に昨年暮れ、まの字に
に河川をオオカキを限らうと
オオカキその地の自然を生かす
定今、あまをふりまをうす
い、不意不意の中、中部横断
自動車道（長坂一八号）の建設
建設は、自然環境をやが
下、まの字に、あまをうす
「あまをうす」をうす

上厚し

ハナ山

個321-1

都会の喧噪と排気ガスを逃れて、鳥のさえずりと森林浴に惹かれ、この地を「終のすみか」と決めて移り住んで参りました。朝夕富士から南アルプス、後ろに八ヶ岳を眺めて暮らしながら、やっと落ちてきてきたと思った矢先、寝耳に水的高速道路計画で私の家は将にこの計画のベルトの中に入っていることを知りました。

こちらに移ってこられた皆様も、私と同じような動機からではないかと思います。

林の中を散策しながら、この林が伐採され、コンクリートの橋桁で断ち切れ、小鳥のさえずりの代わりに車の騒音を、森林浴の代わりに排気ガスをかがされる環境の変化を考えると、憤りを禁じ得ません。

畑の中を八ヶ岳の景色を楽しみながら歩いているとき、この風景の中にコンクリートの橋桁が横切り、断ち切られるのを想像すると情けなく、なってしまいます。

このルート案を立案した有識者かなにか知りませんが、この風景を台無しにする罪の意識はないのでしょうか。ただ経済効果のみしか考慮に入れてないとは思われません。

それにしても、なぜ不自然にルートをねじ曲げて、中途半端な八ヶ岳パーキングあたりに持っていくのか、理由がわからず納得いきません。

141号線のバイパスとして考えるのなら、真っ直ぐ須玉川の深い谷沿いに縦におろせば、須玉インター乃至韭崎インターが最短となりましょう。また縦に通せば幾らかでも風景の妨げが緩和されるのではないかと思います。

議事録の中に「オールジャパンとして考えるのなら、このルートが重要である」などと書かれていましたが「オールジャパン」と考えるのなら、ルートを双葉ジャンクションに接続すれば、佐久インターの長野道から中央高速、身延から静岡の東名高速へ一直線に結ばれます。

ルートを執拗に不自然に曲げて、逆モーションの八ヶ岳パーキングにドッキングする必然性が見当たりません。何か利権が絡んでいるのなら別ですが…。

個321-2

先日の清里小学校の説明会で、若い人がお爺ちゃんの頃の清里の賑わいをもう一度取り戻すためには、高速道路が必要だと訴えておられましたが、高速道路のなかった時代の、あのバブルの様な賑わいが、戻ってくるとはとうてい思えません。もっと地道な努力が必要だと思います。

最近越してきた新参者が何を言うかと、お思いでしょうが新参者だからこそ新鮮な目で周りを眺められると云うこともあるのです。生まれた時からこの風景に囲まれて育った人達にとって、この風景は珍しくもない風景だと思います。

今私たちが住んでいる、間近に3000メートル級の山々に囲まれた、この環境は、山好きの人たちにとっては垂涎的になっています。私の住んでいる所から見回してみると、そのほとんどの山が「日本百名山」に名を連ねています。

甲斐駒や八ヶ岳が、これほど間近に迫力を持って眺められるのは、そうそうありません。これは財産であり、観光資源です。高速道路などを考えるよりも、もっとこの環境を活用することを考えたら如何でしょうか。またこの地に集まって来る人たちは、単に避暑の為だけではありません。その証拠に、山好きの人達が他の避暑地に比べて多いのではないかと思います。

避暑地といえば、軽井沢、伊豆箱根、那須、などと比べても決して引けを取りません。残念ながら言いましょうか、あちらには皇族方の別荘が古くからあり、知名度の点で不利ですが、私はむしろこちらの方が優れているように思います。

長坂から見上げる甲斐駒の迫力は、スイスのアイガーの麓のグリンデルワルト八ヶ岳の赤岳の麓の清里はマッターホルンの麓の街ツェルマットを彷彿させます。ツェルマットと言えば自動車は街中への乗り入れは禁止です。入れるのは電気自動車と乗り合い馬車です。

小淵沢、大泉、清里、明野、武川、白州、この別荘地帯のど真ん中に長坂は位置しております。これに高原ラインの沿線、蓼科まで含めると、大別荘地帯です。この長坂に高速道路の橋桁を横切らせようとするのは、大変乱暴な話です。日本の政治家や官僚は、経済効果や利権の側面でしか物事を考えていないように思えます。

ヨーロッパの風景を見ると街中は云うに及ばず、田園風景の中にも電線や電柱を見かけません。この文化の違いを見せつけられると、日本はまだまだ、ヨーロッパには追いつけないのを痛感します。日本の政治家もそろそろ「美観」の側面から物事を考えたら如何でしょうか。

FAX番号 055-254-9235

個321-3

送信日 月 日

中部横断自動車道（長坂～八千穂）

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年 代	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上	性 別	☒ 男 ☐ 女
ご自宅の 住所	[山梨県北杜市高根町] 都・道・府・県 [] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

2月3日長坂支所での私の質問の補足説明です。

弘法坂の上の清里駅（標高1,274m）から下った処にある、道の駅（標高821m）

の標高差は453mです。ここ迄は技術的に解決済みと思います。

B案ではこの道の駅あたりから、双葉ジャンクションとは違い、逆モーションの

長坂方面に曲げられているのが、大変不自然な様に思います。

そのまま自然に、141号線に沿って下ろしていけば、須玉IC（標高471m）に着きます。

須玉ICと道の駅との標高差は350m、距離10.4kmです。

清里駅と道の駅との標高差は453m、距離5.8kmです。

従って350mの標高差が解決できないはずはないと思います。

回答にループを巻くなどとなっていますが、そんなに大げさな事が必要でしょうか？

実際に141号線を道の駅から須玉IC迄走ってみて、少し急な

ところが一カ所ありますが、ループを巻く迄の必要は

ないと思います。ご一考をお願いします。



いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

2/9（土） 高根町清里小学校

個321-4

前々から訝しく思っている事があります。野辺山高原を通るこのルート案に非常に不自然で無理なものを感じます。

標高1,400m近くの野辺山高原は南北に遮蔽するものがなく、強い北風がそのまま吹き抜けます。気温も氷点下20℃以下になる事も稀ではありません。冬期には、海尻方面からの北斜面や野辺山高原は、大量の積雪や凍結などで、大変危険な道路になると思います。

観光道路なら、当然冬期閉鎖になる処でしょうが産業道路、生活道路もかねている道路ではそうもいかないと思います。

このような標高1,400mを通過する産業用の高速道路は他にも有るのでしょうか私は寡聞にして、聞いた事が有りません。

さらに冬期に標高差1,000mの上り下りを運転者に強いるのは、大変酷な事だと思っています。

そこで、安全性を考慮に入れるならば、なぜ野辺山高原の下にトンネルを通す事がルート案に加えられないのでしょうか。

海尻のところで野辺山高原に立ち上がって、道がつづら折れになっている所から弘法坂を下りきったところまで「18Km」くらいです。

そうすれば、須玉川沿いの深い谷から一直線に須玉ICにドッキングできます。

おそらく、予算や経済面で出来ないと云い張るでしょう、また野辺山、清里などの町長さんや議員さんなど、地元インターチェンジを作りたい人たちが反対するでしょうが、二村委員の言葉を借りれば「オールジャパンとして考える」なら何年かかろうとも、出来ないはずは有りません。

この高速道路を使う人の安全と労力、毎冬の除雪にかかる費用などを考えるなら、百年後の人たちに「馬鹿な道路を造ったものだ！」と思われたいような道路造りをしていただきたいと思います。

金がないからと云って、安全面をおろそかにする事は出来ません。

5年掛かるところを10年掛かってもいいではないですか。

長野道の佐久から中央道の双葉ジャンクション、そして東名道を直線的に結ぶのなら、わざわざ逆モーションの長坂方面へねじ曲げる必要はないと思います。これが一番直線的で素直なルート案ではないでしょうか。

6年半前に上津金に移住して来ました。
 昨年11月末に居住地のすぐ目の前を通る
 新ルート案が提案され、当惑しています。
 住んでいる所は一人暮らしの高齢者や
 車を運転できない高齢者が多く、定期バスも
 6年前に廃止されて生活の足がありません。
 今日も近所のおばあちゃんに 冷蔵庫も
 冷凍庫も空っぽだから、買い物に車を出し
 て欲しいと頼まれました。病院への送り
 迎えもしばしば頼まれます。私は今60代半
 ばです。津金の里が気に入り、終のすみかに決め
 移住して来たのに、自分が車の運転が出来なくな
 った時はどうするのかと不安になります。

新たな無駄使いの高速道路は要りません。
 既存の高速道路やトンネルの点検・補修を
 きちんとしてください。
 生活道路の整備や生活の足を確保して
 ください。

① 中部横断自動車道の北杜市内での建造について下記の通り要望いたします。
 北杜市内、特に中央自動車道北東部は豊かな穀倉・田園地帯で、住民の誇りで
 す。そこへの高速道路建造が「問題点の対策」としてきめられたことは理解でき
 ません。小委員会ワーキンググループの小濱委員も「何のためにこの道路が必要
 だったのか」と最近の小委員会で疑問を出されています。「高速道路でなく、
 141号線の改修で」というのが、二回のアンケートで示された北杜市住民の民
 意です。

② この区間は25年も前に構想された道路です。現在の情勢や経済事情を含めて
 「高速道路建造」の再検討を是非おこなっていただきたい。

③ 社会保障が削られ、消費税値上げ法案が通過し、国民は負担増にあえいでいる
 とき、消費税の大きな部分がこのような地元で歓迎されない公共事業に「災害対
 策」の名目で使われることに反対します。

④ 笹子トンネル事故は、「造る」ことのみに重点があつた道路行政に猛省を促し
 ています。30年を経過した道路の補修を優先してください。

前略

中部横断自動車道・長坂八十穂ルート帯案について
お願いがあります。青里ルート撤回後、いきなり提示
されたA・B案には恐らくワーキンググループの御三方
もござびくりされたことと思います。

能越自動車道のように住民が参加してくるルート帯を
決めるのが、南東北委員会・石田委員長が言われる
地元住民との丁寧なコミュニケーションに繋がるのでは
ないでしょうか。南麓に自動車道は不要です。
多くの地元住民が望む命の道R242号の改修を!!

草々

前略

中部横断自動車道・長坂八十穂 計画は
現状の日本国の財政面から 優先順位がかなり
下がるものと思われそうです。

地元民は もう少し安価で済む!! R 141 案も
望んでいます。

「高速ありき」で猛進することなく、もっと
地元を切望している道路を創って欲しいです。
自分のお金、生活の場として考えて欲しい!!

個326

FAX番号 055-254-9235

送信日 月 日

中部横断自動車道（長坂～八千穂）

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年 代	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☒ 40代	性 別	☐ 男
	☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上		☒ 女
ご自宅の 住所	[山梨県] 都・道・府・県 [北杜市] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

道路や鉄道などの「開通」は地元住民に良きにも悪きにも多大な
影響を与えようと思っております。現在、北杜市を標榜する角度からトータル的
に見て、中部横断道開通は良い影響を与える方が多いと思っております
開通に伴う人々の動きや物流は北杜市にある資源及び住民らと作用
して、相互に良いものを得られるのではないのでしょうか。

いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使
用することは、一切いたしません。

個327

私たちは、

国交省の行った2012年2月のアンケート結果
に基づく民意の尊重と、住民説明会で
表明された多くの市民の声でもあるハケ岳
南麓を横断する高速道の撤回を求め、
国交省の提唱する「公共事業の構想段階に
おける住民参加手続きガイドライン」の指針に
そった中部横断自動車道（長坂～ハケ岳）
の計画段階評価に関する申し入れ。
「市民参加の道づくり（PI）」を提案し、
早期回答を要請しています。

市民間の異なる意見・考え方を整合できる
場としても市民参加型の手続きを経ること
が、最善の策と考えます。

より良い市政と後世への豊かな自然を
継承するため、大いなる英断を

お願い致します。H24.10.4の関東地方
小委員会、「WGの実施にあたっては、丁寧な
コミュニケーション活動を行っていく必要がある」と
記されています。是非これを実践して下さい。

中部横断自動車道 ハケ岳南麓
新ルート沿線住民の会、

2354

個328

Outlook Web App

ここに検索語を入力 | メールボックス全体 |

印

オプション

サインアウト

メール

連絡先

下書き
削除済みアイテム
受信トレイ
送信済みアイテム
迷惑メール

道の相談室受付メール

soudan@ktr.mlit.go.jp [soudan@ktr.mlit.go.jp]

送信日時: 2013年3月14日 12:17

宛先: soudan

道の相談窓口フォームより送信です。

クリックしてすべてのフォルダーを表示します

日時: 2013/03/14 12:17-04

① 関連
② 本省通信
③ 本省
④ 他地域
⑤ その他
⑥ 北越氏
⑦ 送信トレイ

フォルダーの管理

ご相談・お問い合わせ

中部横断自動車道八ヶ岳南麓（八千穂一長坂）新ルート案が昨年11月に突然出されました。私はこの新ルートの中に住んでおります。国交省の説明会に何度も参加し説明を聞きましたが、なぜ、長坂なのか理解できません。私の住む下井出地域は移住者が在の方から農耕地を借りて米や野菜を作っている人がたくさんいます。その優良農地が高速道路によって水や環境の変化で破壊されてしまうことは容易に想定されます。そして、住宅や別荘もあり、決して国交省の言う該当は40件などというものではありません。また、同じ国交省の事業として行っている日本風景街道の「八ヶ岳南麓風景街道」にも認定された素晴らしい地域でもあります。高速道路ができたその風景も分散されてしまいます。従来自動車道では住民が参加して企画段階からの道づくりを行いました。ここ、八ヶ岳南麓も新ルートを白紙に戻した上で、住民参加型の道づくりを進めてほしいと要望します。長野県と違い北杜市は、構造がたくさんあり、限知事や市町の言う「命の道」はすでに存在しています。そのことも併せてご理解ください。

性別 女性
年齢 65歳以上

吉岡様

個329

多くの住民は新ルートが
突然決まったと思っております。

今こそ住民との対話による
住民参加型道造りを
考えて下さい。
よろしくお願ひいたします。

中部横断自動車道
八ヶ岳南麓新ルート沿線住民の会

吉岡様

新ルート案は多くの住民が
反対しているルートです。

真に住民が必要としているかを
住民と対話しなから、上からの
目線での道路の検討を
お願いたします。

中部横断自動車道
八ヶ岳南麓新ルート沿線住民の会

吉岡様

私たちは、住民参加型の
道造りを希望しています。突然変
更された新ルートではなく、
ワーキンググループも市民と参加
する対話を基本とした道造りです。

どうか、私たちと会話しなから
住民が希望する道造りを
お願い致します。

中部横断自動車道 —
八ヶ岳南麓新ルート沿線住民の会

国土交通省甲府河川事務所長 吉 岡 大 蔵 様

前 略

私は、北杜市高根町[REDACTED]に土地を所有しております。

このたび、この土地に定住するため戸建ての住宅を建てようとしていたところ、中部横断自動車道（長坂～八千穂）の B ルートが新たに示され、こともあろうことが丁度私の自宅の建設予定地の前をその道路が通る計画線となっています。北杜市の許可を得て、自前井戸も掘り終え、静かで、おいしい空気のある、すばらしい環境のなかで、今後のリタイヤした後に、清里にて終の棲家として生活しようとしていた矢先の出来事であり、驚愕しております。

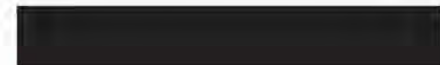
私も新ルートにあたる沿線住民の生活を脅かし、八ヶ岳南麓の自然環境を破壊する中部横断自動車道には、断固に反対します。交通の利便性の向上は、新線の建設ではなく、国道 141 号の改良により整備すべきです。そこで、今回国土交通省から提案された B ルートについて、以下のとおり反論いたします。

- ① 中部横断自動車道は、大泉を通過するルートが地元の反対にあつて、今回、国土交通省と北杜市は B ルートを新たに考えたのですが、今回の B ルートは清里中心部へのアクセスの良さをことさらに強調していますが、避暑地である軽井沢を見てわかるように、軽井沢の中心部の近くには高速道路は通っていません。軽井沢の中心部の土地が手当てできなかったからでしょうが、少し離れて道路が建設されました。しかし、それが軽井沢にとって、結果として良かったのです。なぜなら、避暑地である地域の近くに高速道路が通ると、避暑地としての静けさや落ち着きなど避暑地としての良さが失われるからです。私は、自治体で道路交通計画を担当する部門におりました経験から、交通と人の流れなどを見てきましたが、今回の B 案では清里の中心部への所要時間やアクセスの必要性を推奨していますが、それでは、清里の持つ良さを消してしまうことにつながり、避暑地としての清里の自殺行為となります。
- ② 環境・景観の保全について比較されていますが、私の建設予定地の周辺にも別荘や農家も沢山あり、その近くに高架な道路が造られたら、そこに住む我々の自然環境や景観をどう補償してくれますか？ また、清里には多くの豊かな湧水群があり、このおいしい水も清里のすばらしさです。今回の B ルートは回避するといっていますが、近くに湧水群もあり、道路を高架で建設すれば、地中深くにいくつもの支柱を建てることとなり、地下水に影響がでないはずはありません。
- ③ 今回突然発表された B ルートについて、ルート検討の内容や検討の経過など、地元の方々にも聞きました。行政から説明はなく、B ルートのコースについて理解されておりません。まして、別荘の方々、冬の期間は清里におらず、多くの方々はこの計画を知らない方が大半と思われます。国土交通省は、別荘地がない。この期間を狙って地元説明会を開催したのでしょうか。ずるいやり方ですね。民主主義国家なら、説明会を夏季の期間に再度開催し、今回の計画変更した B ルート案別荘を所有する方々にも知らせ、多くの方々の意見を聞くべきです。再度説明会の開催を要求します。

公務が多忙のところ恐縮ですが、事は緊急を要しますので、上記の内容を検討の上、速やかな回答をよろしくお願いいたします。

草々

平成 25 年 3 月 19 日



- ・八ヶ岳南麓に高速道路を建設しないでください。
- ・ルート帯には多くの別荘（終の棲家）があります。
- ・別荘居住者を無視した説明会は無効。夏のシーズンにやり直してください。
- ・国道 141 号線の整備など老朽化した道路の整備を優先させてください。



3年前に八ヶ岳の美しさに魅せられて、南麓に移住して来ました。この地域は、高度が700mから800mで、冬の厳しい寒さも無く、穏やかな里山の風景が残っている処です。清里に別荘を持っていた方も、厳しい冬の寒さが無いこの地に移り住んで来ています。日本風景街道にも選ばれているこの地に何故、高速道路が出来るのでしょうか。基本計画で高速建設が決まって27年も経って、状況も変わって、何故いま造る必要があるのでしょうか。

地域の生活道路である国道141号線は、狭い所もありますが、走りやすい道路です。長野側は、必要なら高速を造って141号に繋げてください。

八ヶ岳南麓に高速道路は要りません

北杜市高根町五町田 新ルート帯の真ん中

3年前に八ヶ岳の美しさに魅せられて、南麓に移住して来ました。この地域は、高度が700mから800mで、冬の厳しい寒さも無く、穏やかな里山の風景が残っている処です。清里に別荘を持っていた方も、厳しい冬の寒さが無いこの地に移り住んで来ています。日本風景街道にも選ばれているこの地に何故、高速道路が出来るのでしょうか。基本計画で高速建設が決まって27年も経って、状況も変わって、何故いま造る必要があるのでしょうか。

地域の生活道路である国道141号線は、狭い所がありますが、走りやすい道路です。長野側は、必要なら高速を造って141号に繋げてください。

八ヶ岳南麓に高速道路は要りません

北杜市高根町五町田 新ルート帯の真ん中

拝啓 中部横断道建設のアンケートのパン
フレットに問い合わせ先としてこちらの住所があり
ましたので、つたない意見ですが、お聞き頂きたく
お手紙致しました。

御推察の通り 反対の意見を持つ者でございます。
この処、自然環境の破壊や温暖化がとりざた
されております。それらに加えて、今度の震災で
原発から放射能がかく散されていきます。原子力の
火燃料棒は使い古して機能が低下しても製造
した最初の頃とほとんど変わらない量の放射能
を出し続けて、その核分裂を最少限に押さえる為
には、地中にうめりか、地上に置くなら、水で冷し続
けなければならないそうです。この火燃料棒の放射能は
100年 200年とどこか半永久的に出し続けるそうです。

それやこれやの地球の危機的状況が続く
中で、これ以上の開発、自然破壊はもう無理だと思
えるのです。でも中部横断道の建設を止めたから
といって、全国そして全世界域では、われ先にと開
発を進めていく。それに負けてはならぬと日本も頑て
いく。そんな風にして世界も日本も破壊に向い、破
壊してゆくのだと思えます。

でも中部横断道を反対し、中止にふたんと

しても、これから将来色んな開発や建設計画が
もち上がってくるでしょう。でもそれでも反対してゆき
たいと思っています。そして日本の中でこの北杜市
だけは生き残るのです。世界が破滅してもこの北杜
市だけは生き残るのです。そしてまた二度とこうゆう
ばかな開発はしない、平和な地球として盛栄
はん榮してゆくのです。北杜市だけでは近親結婚
で血が濃くなってしまうから、世界を「か」せは「と」かに
生きている地球もあるはずだから、その地球と
交流を広めていて、健康な繁栄を営んでいけば、
偉れせに暮らしていけると思います。

日本中、世界中の人々を助ける力は私には
ありません（注、笑わないで下さい）でも出来る限
りの力で北杜市だけでも守りたいのです。

とりとめのない言話し方で申し分ありません。
言誤字脱字をお許し下さい。

それではご免下さい。

かしこ

職業・主婦 年齢・59才 家族4名

平成25年3月29日
長野国道事務所 御中

個337

中部横断自動車道 八ヶ岳南麓新ルート 建設に反対します!!!!

数万年も前から続いてきた
自然が失われます。

一時期の一部の人間の
メリットのために壊すことは
ゆるされないことです。

計画の中止を求めます!!!



個338

このまま計画を進めると住民が分断されてしまいます。それを避けるためにも「住民参加型の道づくり」を採用し、住民たちの主導でルートを決めさせてください。

平成24年6月の社会資本整備審議会道路分科会の中間とりまとめでも、国道を使ったミッシングリンク解消も出来るようになりました。PTで「道が変わる、道を変える」を実現しましょう。

北杜市高根町五町田 新ルート帯の真ん中

個339

ジャンクション候補地

に住むお一人から過日お話を聞く機会がありました。その昔、よい米の取れる所だったが、中央高速道ができて田畑、集落は分断され、景観は悪くなり、夜は眠れなくなった。水路、生態系も変化！自分たちには今回のルート案は寝耳に水で、反対署名をご近所にもっていくと、「(ルートは) もっと上だろう」との反応。自分たちは反対して闘っていくつもりなのでよろしくとの挨拶であった。交通量調査はなされず、アンケートに示された課題は北杜市民には差し迫った問題とは思われず、1800億円もの税金を使う今回の公共事業は大義名分を欠きます。反対の多かった静岡空港は年間138万人の予想に対し55万人の利用、せっかくの新道路の交通量が予想より大幅減の例は国交省のよく知るところでしょう。再稼働で責任を取るといった野田さんは今や総理でなく、なにがあっても責任は取りようがありません。まことに無責任な行政だと私は思います。説明者の言の通り国道141号がそれほど脆弱なら、まずは無条件即刻大幅な改修が必要。自然大災害時の代替ルートとかバイパス機能を期待するのなら、アンケートでどうして強調されなかったのでしょうか。国交省に地元住民と協議してルートを作ったよき前例があるのなら、そのやり方をここでも採用して頂きたい。アンケート・説明会が、突然の新ルート案を住民に押し付けるための通過儀式に過ぎないならば、反対住民は決して納得しないと考えます。住民の意向を尊重する141号改修を主とする提案を強く期待するものです。

北杜市民

個340

ジャンクション候補地

に住むお一人から過日お話を聞く機会がありました。その昔、よい米の取れる所だったが、中央高速道ができて田畑、集落は分断され、景観は悪くなり、夜は眠れなくなった。水路、生態系も変化！自分たちには今回のルート案は寝耳に水で、反対署名をご近所にもっていくと、「(ルートは) もっと上だろう」との反応。自分たちは反対して闘っていくつもりなのでよろしくとの挨拶であった。交通量調査はなされず、アンケートに示された課題は北杜市民には差し迫った問題とは思われず、1800億円もの税金を使う今回の公共事業は大義名分を欠きます。反対の多かった静岡空港は年間138万人の予想に対し55万人の利用、せっかくの新道路の交通量が予想より大幅減の例は国交省のよく知るところでしょう。再稼働で責任を取るといった野田さんは今や総理でなく、なにがあっても責任は取りようがありません。まことに無責任な行政だと私は思います。説明者の言の通り国道141号がそれほど脆弱なら、まずは無条件即刻大幅な改修が必要。自然大災害時の代替ルートとかバイパス機能を期待するのなら、アンケートでどうして強調されなかったのでしょうか。国交省に地元住民と協議してルートを作ったよき前例があるのなら、そのやり方をここでも採用して頂きたい。アンケート・説明会が、突然の新ルート案を住民に押し付けるための通過儀式に過ぎないならば、反対住民は決して納得しないと考えます。住民の意向を尊重する141号改修を主とする提案を強く期待するものです。

北杜市民

個341

11ヶ所に 高速、
景観が 悪く
T2 っぽうの2"
やめろ 下りい。

FAX番号 055-254-9235

個342-1

送信日 月 日

中部横断自動車道（長坂～八千穂）

送付先	国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所	送付先 FAX番号	055-254-9235
-----	----------------------------	--------------	--------------

下記の□にチェック、及び記入をお願いします。

年代	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☒ 70代以上	性別	☒ 男 ☐ 女
ご自宅の住所	[山梨県北杜市高根町] 都・道・府・県 [] 市・町・村		

説明会に参加できない方のためにご意見を受け付けております。ご意見を以下にご記入下さい。

2月3日長坂支所での私の質問の補足説明です。

弘法坂の上の清里駅（標高1,274m）から下った処にある、道の駅（標高821m）の標高差は453mです。ここ迄は技術的に解決済みと思います。

B案ではこの道の駅あたりから、双葉ジャンクションとは違い、逆モーションの長坂方面に曲げられているのが、大変不自然な様に思います。

そのまま自然に、141号線に沿って下ろしていけば、須玉IC（標高471m）に着きます。

須玉ICと道の駅との標高差は350m、距離10.4kmです。

清里駅と道の駅との標高差は453m、距離5.8kmです。

従って350mの標高差が解決できないはずはないと思います。

回答にループを巻くなどとなっていますが、そんなに大げさな事が必要でしょうか？

実際に141号線を道の駅から須玉IC迄走ってみて、少し急な

ところが一カ所ありますが、ループを巻く迄の必要は

ないと思います。ご一考をお願いします。



いただいたご意見および個人情報、ワーキンググループに報告させていただきます。それ以外の目的で使用する事は、一切いたしません。

2/9（土） 高根町清里小学校

個342-2

前々から訝しく思っている事があります。野辺山高原を通るこのルート案に非常に不自然で無理なものを感じます。

標高1,400m近くの野辺山高原は南北に遮蔽するものがなく、強い北風がそのまま吹き抜けます。気温も氷点下20℃以下になる事も稀ではありません。冬期には、海尻方面からの北斜面や野辺山高原は、大量の積雪や凍結などで、大変危険な道路になると思います。

観光道路なら、当然冬期閉鎖になる処でしょうが産業道路、生活道路もかねている道路ではそうもいかないと思います。
このような標高1,400mを通過する産業用の高速道路は他にも有るのでしょうか私は寡聞にして、聞いた事が有りません。
さらに冬期に標高差1,000mの上り下りを運転者に強いるのは、大変酷な事だと思っています。

そこで、安全性を考慮に入れるならば、なぜ野辺山高原の下にトンネルを通す事がルート案に加えられないのでしょうか。
海尻のところで野辺山高原に立ち上がって、道がつづら折れになっている所から弘法坂を下りきったところまで「18Km」くらいです。
そうすれば、須玉川沿いの深い谷から一直線に須玉ICにドッキングできます。

おそらく、予算や経済面で出来ないと云い張るでしょう、また野辺山、清里などの町長さんや議員さんなど、地元インターチェンジを作りたい人たちも反対するでしょうが、二村委員の言葉を借りれば「オールジャパンとして考える」なら何年かかろうとも、出来ないはずは有りません。

この高速道路を使う人の安全と労力、毎冬の除雪にかかる費用などを考えるなら、百年後の人たちに「馬鹿な道路を造ったものだ!」と思われたいような道路造りをしていただきたいと思います。
金がないからと云って、安全面をおろそかにする事は出来ません。
5年掛かるところを10年掛かってもいいではないですか。

長野道の佐久から中央道の双葉ジャンクション、そして東名道を直線的に結ぶのなら、わざわざ逆モーシヨンの長坂方面へねじ曲げる必要はないと思います。これが一番直線的で素直なルート案ではないでしょうか。

個342-3

都会の喧噪と排気ガスを逃れて、鳥のさえずりと森林浴に惹かれ、この地を「終のすみか」と決めて移り住んで参りました。
朝夕富士から南アルプス、後ろに八ヶ岳を眺めて暮らしながら、やっと落ちてきてきたと思った矢先、寝耳に水の高速道路計画で私の家は将にこの計画のベルトの中に入っていることを知りました。

こちらに移ってこられた皆様も、私と同じような動機からではないかと思っています。
林の中を散策しながら、この林が伐採され、コンクリートの橋桁で断ち切れ、小鳥のさえずりの代わりに車の騒音を、森林浴の代わりに排気ガスをかがされる環境の変化を考えると、憤りを禁じ得ません。

畑の中を八ヶ岳の景色を楽しみながら歩いているとき、この風景の中にコンクリートの橋桁が横切り、断ち切られるのを想像すると情けなく、なってしまいます。

このルート案を立案した有識者かなにか知りませんが、この風景を台無しにする罪の意識はないのでしょうか。
ただ経済効果のみしか考慮に入れてないとは思われません。

それにしても、なぜ不自然にルートをねじ曲げて、中途半端な八ヶ岳パーキングあたりに持っていくのか、理由がわからず納得いきません。

141号線のバイパスとして考えるのなら、真っ直ぐ須玉川の深い谷沿いに縦におろせば、須玉インター乃至韭崎インターが最短となりましょう。また縦に通せば幾らかでも風景の妨げが緩和されるのではないかと思います。

議事録の中に「オールジャパンとして考えるのなら、このルートが重要である」などと書かれていましたが「オールジャパン」と考えるのなら、ルートを双葉ジャンクションに接続すれば、佐久インターの長野道から中央高速、身延から静岡の東名高速へ一直線に結ばれます。

ルートを執拗に不自然に曲げて、逆モーシヨンの八ヶ岳パーキングにドッキングする必然性が見当たりません。
何か利権が絡んでいるのなら別ですが…。

吉岡 大蔵さま

以下の文章は [] 役員間のメールに打ったものです。

役員の皆様へ []

昨日、大泉地産地消の会(ノノラマ市場)の総会がありました。白倉市長も来賓で来られました。(この5年間くらい総会への参加は恒例になっています)
[] は以下の通りです。

「私事ですが家の新築をしています。71歳ですが91歳までの20年間は使いたいと思っています。でも心配事があります。中部横断道の新ルートは丁度真ん中にあるのです。[] の家もルートの真ん中にあります。ということで各地域の国交省の説明会を聞いていますと地域の活性化という話が良く出ます。この[] の売り上げが5000万円近くになっています。5000万円という金額が [] 通してこの地域に流れるということが経済効果だと思いますし、地域の活性化につながっていると思います。

あと一つは地域での在の人と移住者の人とのコミュニケーションの問題があります。他の地域に比べて大泉の雰囲気はとても良いということです。

[] の会員は現在122人ですが半々で在のひとと都会からの移住者で構成されていますがその間でのトラブルはほとんど聞いていません。

大泉の雰囲気の良さに [] が貢献しているとすれば5000万円の経済効果よりも、ともに生活している両者のコミュニケーションへの効果のほうが大きいかもしれません。

最後に3年前に山梨県からの直売所として優良事例の表彰がありました。今回、国のレベルでの優良事例として北杜市の推薦でノミネートされています。もししたらこの3月4月で良いニュースがあるかもしれません。[] にとって良い春になればと願っています。以上挨拶に致します。その直後に白倉市長の来賓あいさつがありました。中部横断道のこともふれました。「[] とは考えが違います」「ハケ岳横断道のように高架橋にはしないようにしたい」というものでした。私としては白倉市長が「どうも新ルートは一筋縄ではいかない」と思われたら成功かなと思っています。」

私の住んでいるところは下井出地域東組22世帯で構成されています。東組の22世帯はほとんどが新ルート1K幅に入っています。ですから最初に新ルートへの反対表明を新聞折り込みチラシで行いました。

3月末に下井出地域(105世帯)の年度末総会がありました。そこで東組から中部横断道新ルートへの取り組みの報告がありました。報告資料を配った時に2・3人の人が「これは総会になじまないと突っ返したのです」明らかに中部横断道推進の考えを持つ人々です。私の心が震えた瞬間でした。この人たちにどのように私たちの「新ルート反対の気持ち」を説明したらいいのか、難しいことと思ったものです。

昔からこの地域に住む人々から見ると長年の願いであった中部横断道の開通が目前に来たときにたかだか数年前に移住してきた人々たちによって妨害されていると見えるでしょう。日常的にコミュニケーションがないところで賛成・反対の意見がなされると感情的なものになることは必至です。今回の国交省の突然の新ルート提案はハケ岳南麓の地域に住民間の感情的な亀裂をもたらしたことは間違いありません。このことは国交省の説明会でも現れました。静かな生活を求めてここハケ岳南麓に移住した者にとって在の人々とのコミュニケーションはとても大切なこととして11年間過ごしてきたものにとってこの感情的な亀裂は辛いものがあります。

中部横断道の建設に関わる吉岡さまには是非このことを留意して進めていただきたいとお願いいたします。

2013年4月8日 []

2013年(平成25年) 4月12日 金曜日



中部横断自動車道の長坂・八千穂間の建設に反対

反対署名1万人分提出 中部横断道 新ルートで沿線住民

中部横断自動車道の長坂・八千穂間の建設に反対する「ハケ岳南麓新ルート沿線住民の会」(以下「会」)は11日、ハケ岳南麓に新ルートをつくる現計画に反対する1万3171人分の署名を県に提出した。写真。市民が参加した上で建設計画を作り直すよう、国土交通省に働きかけることも求めた。

同会によると、提出した署名は、同会のメンバーが1月からJR甲府駅前や東京・国交省前などの街頭やインターネットを通じて集めた。同会は3月時点で4608人分の署名を北杜市に、3月には8810人分を国土交通省に提出していた。

この日、約12人が県庁を訪ね、国交省への提

出後の追加分を含む1万人以上の署名を野中均県土木整備部長に提出。現在の建設計画を見直し、地元住民の意見を踏まえて計画をつくるPFI(パブリック・インボリューション)を導入できるよう、県の支援を求める要望書も出した。

県高速道路推進室の担当者は取材に対し、「県は事業の進め方を決める立場にはないが、要望があったことは国交省に伝えたい」と述べた。

〈熊田博之〉

中部横断道新ルート案の撤回を求めている 「住民参加の道づくり」を!



ハケ岳南麓の景観と自然を大事にしながら、地域振興につながる「道づくりのための議論」を私たちは提案しています。それには国はまず「新ルート案」を撤回する必要があります。そして広く住民参加のもと「人がつながり、道がつながる」ために話し合い、地域の人々に喜ばれる道路が誕生することを願っています。全国にはいくつもの事例があります。例えば、能越自動車道では住民自らが地区にルートを描き入れ、6つのルートから議論を通じてコースを決めたということです。この山梨でも是非、「北杜方式」で道づくりを考えませんか。

● 3月1日に国土交通省に署名簿と申入れ書を提出

4608筆の「署名簿」と「中部横断自動車道(長坂~八千穂)の『計画段階評価』に関する申入れ書」を地元説明会での録音テープとともに国土交通省道路局の担当者へ渡しました。申入れ書では地元説明会などで明らかになった問題点の指摘、各種資料の提出要求、「住民参加の道づくり」の提案をしており、3月16日までに回答を求めています。

3月10日現在、8438筆の署名が集まっています。さらに多くの方の署名をお願いします



(国土交通省前)

● 3月6日に国土交通省前で署名活動

国土交通省・環境省・財務省など関係省庁前でのちらし配布、新橋駅前での署名活動を行い、またハケ岳の景観を愛する方も多く、100名を超える方から賛同の署名をいただきました。

カンパ・署名の協力をお願いいたします

★ホームページ: <https://sites.google.com/site/odandonewroot/>

(署名用紙は、ホームページからダウンロードできます。プリントアウトしてお使いください)

★ネット署名

<https://www.change.org/ja/> キャンペーン「ハケ岳の景観を壊す高速道路はいらない」(スマホ、ケータイ、タブレットでも署名できます)



発行元: 中部横断自動車道ハケ岳南麓 新ルート沿線住民の会

2013年3月発行

国の説明会が行われました。大事なことはこれから…。

141
ROUTE

国交省による説明会では、中部横断道に推進、反対とそれぞれの立場は違っても先祖代々からの自然と景観、生活環境を何としても守りたいという住民の大きな熱意がありました。

災害を名目に 2000 億円を掛けての高速道路建設計画に對して、「高速道路が地域を活性化し、経済を盛り、暮らしを便利にする」「太平洋と日本海をつなぐ夢の道路」「災害時の代替道路」「急雨の時の『いのちの道』」等、27 年前の右肩上がりの時代と異なると感じた賛成発言がありました。しかし一方、経済の低迷、震災、原発事故と命と暮らしを守ることを厳しく迫られているなか、すでに日本の人口はほとんど減り、過疎化が進み、若者は仕事もなく車も持てません。八ヶ岳南麓は果て、市道、農道も多く、「いのちの道」は十分機能しています。また「国の膨大な借金と低迷する経済をどうする」「むしろ一日も早く震災の復興を」との反対意見が多く見られました。説明会は、国交省の「高速道路でない住民の要求や目的は実現できない」「首都圏における環状ネットワークの形成が大事」という主張が、いかに住民不在の思い付きかを浮き彫りにしました。集落・地域と住民の心を分析させてはなりません。今回の推進、反対のすべての住民が力を合わせる絶好の機会ととらえ、「みんなの力で道づくり、街づくり」を進めていきたいと思います。



中部横断道の長坂～八千穂の間に高速道路が出来たら???

- ジャンクションの予定地の長坂町の大八田岡辺や、道路建設予定地の大泉町の下井出岡辺、さらに高根町堤岡辺の田んぼや農地がつぶされ、農業に甚大な被害がでます。
- 長坂、大泉、高根、須玉などの集落は高速道路によって分断され、集落の一体性が損なわれます。
- 高速道路周辺の住民は、通行する車の騒音や振動、光害、排気ガスなどの被害、健康被害が出ます。
- 日本風景街道にも認定されている自然環境がこわれ、水の流れや景観も悪くなり、観光資源に重大な影響を与えます。
- 高速道路ができると国道 141 号沿線や長坂から清里に向かう道路沿いの店は無通りにされてしまい、地域の経済が衰退します。あなたはどう思いますか?

141
ROUTE

なぜ、今 新しい高速道路???

国の借金がこれ以上増えないように
子供たちに負の遺産を残さないように
私達は国交省内部の刷新を求めます！
地域住民の声を上げましょう。

日本の借金残高 1000 兆円以上
約 50 年間で
インフラの維持と修繕 190 兆円 (3.8 兆円 / 年間)

■平成 24 年 6 月・国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会建議の中で今後の日本における道路整備について「中間とりまとめ」を発表しました。なんとそこには「高速道路ネットワークがつつまがっておらず、唯一の国道が災害に弱く孤立しやすいなど、国土のミッシングリンク（道路ネットワークの未整備部分）が存在し、観光振興や医療などの地域サービスへのアクセスもままならない脆弱な地域が残されている。その様な地域の災害への対応力を高める為、高速道路の未整備区間でも走行性の高い国道も活用し、国土のミッシングリンク（道路ネットワークの未整備部分）を迅速かつ効率的に解消する必要がある。」と書いてありました。つまり、これからは全線高速道路整備にこだわらず、国道も使って道路のネットワークを強化しよう！と謳っているのです。

■国交省の試算ではインフラを維持しつつ寿命がきたものを作り直していけば、約 50 年間で 190 兆円 (3.8 兆円 / 年間) が必要になり、更に 2037 年度 (24 年後) からは維持・改修にお金をかけるのが精いっぱいになり、新しく造る余裕はなくなると予測しているそうです。(1 月 31 日朝日新聞より) 安倍晋三内閣総理大臣・太田昭宏国土交通大臣・橋内正明山梨県知事・白倉政司北杜市長も存じないようです。せつかく有識者に血税を投じて分析を依頼しても、国交省内部でそれが活かされていなければ、これぞ税金の無駄使いと言わざるを得ません。

■計画段階評価は、公共事業の透明性の向上と必要性等が検証可能となるように新たに導入した取り組みです。国交省内部の職員と地方小委員会を始めとする有識者の方々も、しっかりと勉強をして取り組んで頂かなければ、事業対象となる地域は、無駄話に巻き込まれ、地域分断の危機にさらされます。また、地方自治体も、大規模公共工事で一時的にでも潤えば何でも良い。：：と云った無責任な考えを改めなければなりません。



市長 白倉政司殿

地方自治体の長として、市民の声を真摯に聞いて下さり、今年の始め、新ルート案に示された大泉町下井出岡辺、長坂、地区の各々を二軒一軒回って集めた意見を踏まえて、ルート帯に入っている方たちの切実な声を聞いて下さり、ご市へ響かれました。対応にあたっては、市民の声を国がやることです。とまるで人とのように、住民の声を国に届けようという姿勢が全くみられませんでした。あなたとは異なるとして私たちが声を届けて下さることでいいのです。また、新ルート案の沿線の住民がその思いを切々と述べた十回、国（国交省）の住民説明会にあなたは一度も出席せず、その後、地区長、地区議員、商工会、観光協会関係者などを集め、早期決断に理解を得たいとの意向で説明会を行いました。さらに、三月一日には国交省へ早期竣工の要請まで行いました。あなたは、今の道と変わらないが、北杜市には横断する道がいくつもあり、長野県と状況は違っていて、十分機能しているのです。国交省でさえ住民の意見を聞き取ることが大切であることをこれをこれからの経験から学んでいて、能く早くに示されるように国と地方自治体が一歩かかると地域に詳しい住民を入れた道づくりに賛同し、この自然を破壊せず、一度と元には戻しません。どうか、かけがえのないこの八ヶ岳南麓を大事に大事に引き継いで下さい。

▼「何が何でも高速道路」の国交省
▼「何が何でも高速道路」の国交省は、住民にアンケートをとり、意見を反映するとしている。住民にアンケートをとり、意見を反映するとしている。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

車新想インタビュー

149

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。
自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

中部横断自動車道ハケ岳南麓ルート建設中止を求めます。

自然を壊すのは簡単ですが、再生させる事は大変です。

少子高齢化が進み、車の保有台数も減っています。本当に必要でしょうか！

既存の国道141号の改修に
あてるのが、最も現実的ではないでしょうか。これからの社会

進むべき道だと思えます。

考えをお願いします。

お願いします。